

子育て支援



✿子育て支援センター「すくすく」

子どもを自由に遊ばせながら、子ども同士、親同士が友達になったり、育児の不安や悩みを語り合ったり、情報交換する場です。（＊毎月のイベント情報は子育て情報誌「ういず」に掲載されています。市のHPからも閲覧可能。）

【開所日】月～土曜日 8時半～17時
【場 所・問い合わせ】
伊都文化会館入口西側（前原東2-1-25） 092-321-0464

＜すくすく広場＞
午前：10時～12時 午後：13時～16時

＜すくすく子育て教室＞
火曜日：2歳児以上 水曜日：1歳児 木曜日：0歳児
いずれも月2回程度 10時～12時



✿いとキッズ

0歳～4歳のお子様と保護者の楽しい子育て交流サロンです。（申込み不要）

【日 時】第1、第3木曜日 10時～12時
【場 所・問い合わせ】怡土コミュニティセンター「せんだん」
（井原916） 092-322-7815



✿プレーパーク

小学生以下を中心に、昔あそびや自然体験、制作などさまざまな活動を年数回行っています。開催場所や日時は毎回変わりますので、怡土コミュニティセンター「せんだん」（092-322-7815）までお問い合わせください。

✿保育所・幼稚園での子育て支援

保育園や幼稚園では、在宅で子育てしている方を対象にした教室や相談、園庭開放などを行っています。活動内容や日時などは各園にお問い合わせください。

- 怡土中央台保育園（高祖899-1） 092-323-8851
- いώρα保育園（井原2548-1） 092-322-7829
- 曽根幼稚園（井田682-1） 092-324-2811

赤ちゃんサロン「あっぱつぶ」

親子が気軽に訪れることのできる身近な子育てサロン（0歳児中心）です。仲間作り、情報交換の場としてご利用ください。

【日 時】年4回程度（不定期） 10時～12時
【場 所】健康福祉センターあごら（潤1-22-1）
【問い合わせ】子育て支援センターすくすく 092-321-0464



おひさま遊ぼう会

母親同士が集い、糸島の大自然の中で0歳～6歳までの子どもたちを見守りながら遊ばせ、体験させ、個性や感受性・協調性を育てる自主保育を行っています。詳細は会のHPをご覧ください。

【日 時】月～金曜日 9時半～13時半
【場 所】コミュニティセンター、神社、山、川、海、公園

糸島市ファミリー・サポート・センター（いとしまファミサポ）

子育ての援助をしてほしい人と子育ての援助をしたい人が会員となって、子どもの預かりなど、一時的な子育てを助け合う有償ボランティア事業です。

【問い合わせ】092-332-8717

病児・病後児保育施設「コアラ」

仕事などで保護者が昼間留守にする場合、病気の回復期、または病状の急変が認められない状況にあるお子さん（生後3か月～小学6年生まで）を一時預かります。【問い合わせ】092-322-9720



近隣の直売所



●JA糸島産直市場 伊都菜彩

【場 所】波多江567
【営業日時】9時～18時
正月定休
【電 話】092-324-3131



●川原やま里の市

【場 所】川原348-1
【営業日時】6時50分～16時 日曜営業
【電 話】092-323-8637

●伊都国即売会

【場 所】高祖742（ファームパーク伊都国内）
【営業日時】9時～17時 月曜・年末年始定休
【電 話】092-323-8700



●伊都国街道トラヤミートセンター

【場 所】末永418-8
【営業日時】9時～19時 火曜定休
【電 話】092-323-8031

近隣の水汲み場



●王丸の恵

【場 所】王丸668-2（商業施設「王丸の駅」内）
【料 金】2 L 10円 【時 間】24時間



怡土の山歩き



怡土校区周辺には、高祖山・井原山・雷山・羽金山など、昔から登山や沢登りで親しまれている山が多くあります。春から秋にかけて色々な花が咲き、希少な植物も自生しています。特に井原山は花の名峰とも呼ばれ、植物観察の登山者で賑わいます。高祖山山頂に設置された山ナビボックスには、「怡土の山にのぼろう会」が手づくりした記念メダル（木札）が置かれており、登頂記念として持ち帰ることができます。

市では、皆さんの山歩きのお供として「糸島の山歩き」という登山マップを作成し、観光協会などで配布しています。登山のレベルや目的に応じてマップを選んでいただけますので、ぜひご利用ください！（マップは市HPでもご覧になれます）



市内を巡る暮らしに便利な交通MAP！

JRやバスなどの市内公共交通機関の路線図、時刻表を掲載した「糸島市公共交通ガイド」を電子ブックで見ることができます！



地域のでびき〈怡土校区〉

発 行：糸島市ブランド・学研都市推進課 ☎ 092-332-2079 （＊令和2年4月作成）

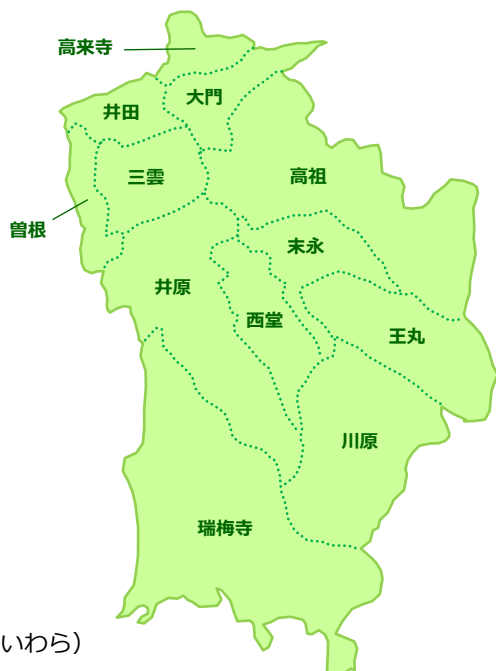
地 域 の て び き



怡土（いと）校区



怡土（いと）校区



基本情報

- 最寄駅**：JR波多江駅
JR周船寺駅
- 人 口**：7,075人
- 世帯数**：2,931世帯
- 行政区名**：瑞梅寺（ずいばいじ） / 井原（いわら）
三雲（みくも） / 曾根（そね）
井田（いた） / 高来寺（こうらいじ）
大門（だいもん） / 高祖（たかす）
末永（すえなが） / 西堂（にしのだう）
王丸（おうまる） / 川原（かわばら）
- 小中学校**：怡土小学校 / 児童数336人・学級数15
前原東中学校 / 生徒数692人・学級数23

※人口・世帯数は令和2年2月末、小中学校の情報は令和元年5月末現在

◆校区・行政区とは？

糸島市には小学校が16校、中学校が6校あり、小学校の通学範囲を「小学校区（校区）」といいます。また、市からの連絡文書の配布・回覧など市政の円滑な運営を図るため、市域を163の「行政区」に分けており、各行政区域内では自治組織（自治会・町内会）が形成されています。主に小学校区・行政区単位で、お祭り、伝統文化の継承、清掃活動、安全パトロールなど、安心して住みよいまちづくりのため、様々な地域活動が自主的に取り組まれています。特に、大規模災害など、いざというときに頼りになる「地域のきずな」を大切に、地域住民の連帯意識の向上に努めています。

◆自治組織に加入するには？



加入は、お住まいの地域の自治会長に申し出てください。お住まいの自治会長がご不明なときは、糸島市地域振興課（092-332-2062）までお問い合わせください。新しいまちでのコミュニケーションの第一歩として、住みよい地域づくりのために様々な活動を行っている「自治組織（自治会、町内会）」に加入しましょう！

※自治組織によって金額は異なりますが、地域交流活動や環境保全活動費等として、自治会費や入会費を納める必要があります。詳しくは自治会長へお問い合わせください。



上/怡土の田園風景 下/高祖神楽

移住者の声

食材が安くて新鮮で美味しいです！
野菜は近所の人とのやりとりで分けていただくこともあります。普段の買い物は福岡市西区の海産物直売所、JR波多江駅前のスーパー、たまに全国でも有数の売り上げを誇る農林水産物直売所「伊都菜彩」。私は温泉が好きなので、休日にはきららの湯や佐賀の三瀬温泉まで出かけます。土地が広くて安いかげでのびのびと暮らせますし、山に囲まれた田舎に集落のある景色は素晴らしいですよ。それと溜め池との景色も絶景です。地域の宝だと思います！

怡土校区在住・40代男性



◆行政区長さん、 地域コーディネーターさんがいます！

各行政区には、その区をとりまとめる区長さんがいます。また、生活に密着した地域の情報提供や、日々の生活に関する不安や疑問の解消を目的に、地域コーディネーターさんも配置しています。区長さんや地域コーディネーターさんに聞いてみたいことがあれば、お気軽に糸島市ブランド・学研都市推進課（092-332-2079）までお問合せください。

ここが怡土校区の特長！



人情

味豊かで思いやりがあり、住み心地のよさを感じさせてくれる地域です。標高983mの井原山を水源とする瑞梅寺川水系が広がり、多くの田畑を潤しています。自然と環境を守り、地域の子どもは地域でしっかり守り育てることを目指し、地域づくりが行われています。



◆曾根・三雲遺跡群

怡土校区は古くからの歴史と伝統を持つ地域で、どこを掘っても遺跡が出ると言われるほど数多くの遺跡があります。中でも、三雲南小路（みくもみなみしょうじ）遺跡は江戸時代に発見された遺跡で、現存している銅鏡1面と銅剣1本は国の重要文化財に指定されています。弥生時代の中期後半（約2000年前）に造られたものと考えられています。

◆伊都国歴史博物館

国宝である内行花文鏡（ないこうかもんきょう）などの展示のほか、子どもが遊びながら地域の歴史に親しめる体験も行っています。

◆高祖神社・高祖神楽

高祖山の西麓に鎮座する高祖神社は、本殿に日本古来の伝統的な手法・桧皮葺（ひわだぶき）が用いられている貴重な建造物で、県の有形文化財に指定されています。神社へ奉納される高祖神楽（県指定文化財）は約550年前から伝えられているもので、毎年4月26日と10月25日に開かれます。地域の子どもたちも「両剣神楽」や「稚児舞」などを奉納し、神楽を地域の伝統文化として引き継いでいます。

◆怡土の里まつり・怡土ふるさと文化祭

毎年8月に開催される里まつりは、盆踊りや花火などで盛り上がります。ふるさと文化祭は11月に校区主体で開催され、ステージ発表、展示、バザーなどが行われます。

◆鯉攻め

井原地区では、年に1度、農業用ため池の掃除を兼ねて、ため池の水を抜き鯉やフナを捕まえる「鯉攻め」という伝統行事が行われます。鯉を捕まえた後は、地元の人が交流しながら「鯉こく」「鯉の洗い」、郷土料理「そうめんちり」などを食します。



◆怡土リンピック

怡土小学校と怡土校区の合同運動会です。小学校の演技や競技はもちろんですが、地域住民が出場する行政区対抗の競技もとても盛り上がります。

◆ファームパーク伊都国

博物館の隣にある農業公園。園内には野菜直売所や交流室、研修室がある「にぎわい館」をはじめ、木工体験ができる「トンカチ館」、「わいわい広場」、「ふるさと農園」、カフェなどがあります。



怡土校区には市民農園がたくさんあります！



●伊都貸農園（市民農園型）

【場 所】高祖743他
【区画数】396区画（30㎡/区画）
【利用料】2,500～18,200円/年
【問い合わせ】092-322-7661

●曾根ふれあい農園（市民農園型）

【場 所】曾根699-1他
【区画数】100区画（50㎡/区画）
【利用料】10,000円/年
【問い合わせ】092-322-0442 / 090-3668-8068

●井原市民農園（市民農園型）

【場 所】井原2285-1他
【区画数】30区画（30㎡/区画）
【利用料】7,000円/年
【問い合わせ】090-1163-6473

●三雲市民農園（市民農園型）

【場 所】三雲1000他
【区画数】50区画（50㎡/区画）
【利用料】10,000円/年
【問い合わせ】090-7475-4072

※市民農園型…利用者が自ら種苗、肥料、農具などを用意し、栽培計画や耕作をおこなうもの。

自分で作る
野菜は世界一！

